

| | | | | | | | | |
|------|---|--|--------|--------|-----|---------------------|------|---------------------------|
| 団体名 | | 公益財団法人 武蔵野市子ども協会 | | | | | | |
| ① | 指標名 | 学童・あそべえ事業の委託化に向けた検討 | | | 目標値 | 事業化シミュレーションの作成 | 実績値 | 事業化シミュレーションについて検討した |
| | 過去の実績 (単位:) | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 達成率 | 80.0% | 達成状況 | 未実施・未達成・達成 |
| | 取組内容 | ※26年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ①放課後施策推進協議会からの答申内容を踏まえ、児童青少年課をはじめ関係課と協議を進めた。 ②枠組みに基づき、委託化を行うにあたっての具体的な課題（委託範囲、雇用形態と予算、変則労働時間制の適用）について検討した。 ③人員体制案に基づいた雇用形態の検討、新設・改定の必要な規程の確認、採用スケジュール案の作成等（シミュレーション）を行い、案を実施した場合の概算予算を算出した。 | | | | | | |
| | 一次評価 | ※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 市と協議しながら、子ども協会が果たすべき役割や受託後の職員の勤務形態や給与などのシミュレーションを行った。正規職員の範囲や給与体系により、現在よりかなりコストがかかること、子ども協会が受託することにより、市民サービスがどの程度良くなるのかなど、内容をまだまだ詰めなければならないことがある。また、子ども協会の評議員会の中でもいろいろな議論があり、今後、評議員会の了解と定款の変更など、事務的に準備を進めていかなければならない。 | | | | | | |
| 二次評価 | 給料表や規程類の整備をはじめ、28年度中に市が実施するモデル事業で出てくる課題を精査した上で、解決に向け市との協議を十分に行うこと。 | | | | | | | |
| ② | 指標名 | 0123施設の機能強化に向けた検討 | | | 目標値 | 平成27年度からの利用者支援事業の実施 | 実績値 | 予定どおり準備を進め平成27年度から事業を開始した |
| | 過去の実績 (単位:) | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 達成率 | 100.0% | 達成状況 | 未実施・未達成・達成 |
| | 取組内容 | ※26年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ①新制度における利用者支援事業に関する最新情報の収集、研究のため関係者による会議を4回開催した。 ②具体的な実施方法、担当の配置体制などを市と協議しつつ、計画案を作成した。 ③実際の相談力を高めるため、市の保育コンシェルジュによる研修会を実施し、保育園の実情を勉強した。 | | | | | | |
| | 一次評価 | ※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 子ども子育て支援新制度による利用者支援事業の実施に向け、情報収集を行い市と協議を重ねた。市と共に計画案をまとめ、新制度に基づく利用者支援事業を27年度から実施できるように準備をしている。 | | | | | | |
| 二次評価 | 利用者支援事業の実施に向けて、現状の予算と職員体制で着実に準備を進め予定通り事業実施したことを評価する。 | | | | | | | |
| ③ | 指標名 | 主任昇任制度の整備 | | | 目標値 | 主任昇任制度の整備 | 実績値 | 制度を作り試験を実施した |
| | 過去の実績 (単位:) | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 達成率 | 100.0% | 達成状況 | 未実施・未達成・達成 |
| | 取組内容 | ※25年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 計画的に職員を育成していくため、主任昇任に関する内規等を作成し、しっかりとした評価基準に基づいて昇任させた。 ①主任昇任制度を作成 ②主任昇任資格試験を実施 ③主任研修の検討・準備（平成27年6月に宿泊研修を実施） | | | | | | |
| | 一次評価 | ※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 固有職員が120名を超えた子ども協会としては、ガバナンスの強化とともに、職員の育成に力を入れていかなければならない。主任昇任の為の試験制度を導入し、27年4月には試験を合格したものの中から、8名を主任に昇任させた。また、6月には初めて主任研修を宿泊で実施した。今後、子ども協会の幹部になっていく職員を計画的に育成していく。 | | | | | | |
| 二次評価 | 研修などによる人材育成に積極的に取り組み、武蔵野市の高い保育水準と保育理念が公務員保育士とともに継承されていることを評価する。引き続き、今後の協会運営の担い手を育成する取り組みに努め、地域に根ざした専門性の高い法人として、さらに力を発揮していただきたい。 | | | | | | | |